

一般研究発表プログラム詳細

9月28日

座長(松村弓彦 明治大学/小幡雅男 参議院)		
手続・住民参加 2101教室	10:00-10:20	「環境アセス制度における環境NGOの役割」 ○柳在弘・原科幸彦(東京工業大学大学院)
	10:20-10:40	「アセス法におけるスコーピング手続きの課題:愛知万博アセスの事例研究」 趙公章(東京大学 客員共同研究員)
	10:40-11:00	三番瀬円卓会議の現状と課題について(仮) 倉阪秀史(千葉大学)
	11:00-11:20	「環境影響評価手続きにおける住民参加動向の実態分析」 平賀俊彦(小金井市)
	11:20-11:40	「吉野川可動堰計画における審議過程公開の果たした効果」 ○升田尚弘・原科幸彦(東京工業大学大学院)
座長(作本直行 アジア経済研究所/早瀬隆司 長崎大学)		
国際関係 2103教室	10:00-10:20	「日本の農業における自由貿易の環境影響評価及び政策提言」 野村久子(マンチェスター大学大学院)
	10:20-10:40	「イギリスにおける最近のアセスメント制度の概要-SEA および 2001 年環境影響評価規則-」 朝賀広伸(明海大学大学院)
	10:40-11:00	「審議過程の透明化の効果-国際協力銀行の新環境ガイドライン策定の事例-」 原科幸彦(東京工業大学)
	11:00-11:20	「国際協力銀行の新環境ガイドラインの要素と背景」 大村卓(環境事業団)

9月29日

座長(藤田八暉 前橋国際大学/若松伸司 (独)国立環境研究所)		
評価手法 2101教室	9:30-9:50	「ミネソタ州の道路整備事業における環境アセスメントに関する研究」 伊東英幸・福田敦(日本大学大学院)
	9:50-10:10	「地形、構造物を配慮した道路大気環境アセスについて ～圏央道裏高尾ジャンクション・アセスを事例として～」 ○鷹取敦・青山貞一((株)環境総合研究所)
	10:10-10:30	「道路交通騒音による迷惑の貨幣尺度での評価」 小林洋介・今長久・谷下雅義・鹿島 茂(中央大学大学院)
	10:30-10:50	「環境濃度から排ガス濃度を高精度で推定する手法について ～厚木米軍基地ダイオキシン汚染を事例として～」 ○青山貞一・鷹取敦((株)環境総合研究所) 梶山正三(未来法律事務所)
	10:50-11:10	「道路交通による大気汚染の健康被害損失額の計測」 今長久・谷下雅義・鹿島茂(中央大学大学院)
	11:10-11:30	「環境アセスメントの評価対象種の選定におけるレッドデータブックの利用、その変遷と課題」 ○岡川秀則・中坪孝之・中根周歩(広島大学大学院)
	11:30-11:50	「メッシュ別緑地面積の高速計算方法」 ○井上英彦・中嶋雅孝((財)九州環境管理協会)
座長(城戸勝利(財)海洋生物環境研究所/矢持進 大阪市立大学大学院)		
生態系 2103教室	9:30-9:50	「沿岸域における環境モニタリングとデータ整備の課題」 上月康則(徳島大学大学院)
	9:50-10:10	「沿岸域の生物調査-その現状と画題-」 金子友美((株)日本海洋生物研究所)
	10:10-10:30	「小流域を単位とした生態系評価手法」 ○増山哲男・原慶太郎・安田嘉純(東京情報大学大学院)
	10:30-10:50	「海域環境影響評価に向けた個体群動態モデルの取り組み」 寺澤知彦((株)シーティーアイ)
	10:50-11:10	「米国の油流出事故に伴う生態系復元とその定量的評価手法 HEA」 田中章(武蔵工業大学)
	11:10-11:30	「沿岸生態系の機能評価法」 中村義治((独)水産総合研究センター)